

同窓の友達

小とりの かわかろい

光に友村して せいせいと存いてい

睡所 外に車か運っても ちん

車光か 坂動かと思ってる

いつもよいことばかりで平人

そんな時 せいせいの 声は ちんまめにさる

昨日 眠りし 声のか

おとと せいせい がつづく

こわい 声のかと ちんま 行き

小とりの を見る 寝て いる

たぶん 故障かと思ってる スイッチをさ

ちんま 死

それつ あり テンキか ついて

消えても シーンと ちんま いる

それが さびしい

今日も 小とりの ちんま を見る

ちんま それ 死

同窓生に 部屋に ちんま いる 時の

友達に ちんま 死と ちんま いる 時の

ちんま

小とりの

まうく

すま  
あくと

具合ハ わくくろく 匠のかもしれん

手付の 匠  
手付の 匠

和ま 匠 匠

小とりの 匠師に みる 匠師

まくと 又 匠師よと 匠師よと

2025  
1/30